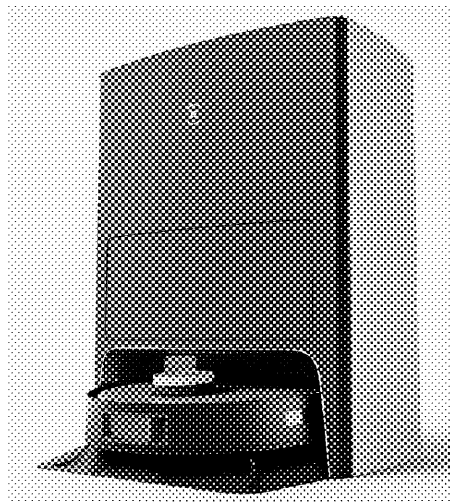


リ・プロダクツ

【大津】リ・プロダクツ（大津市、高奥要輔社長）は、掃除ロボット
の法人向けレンタルサービスで商
品ラインアップを追加する。モップ
の自動洗浄・乾燥機能などが搭載さ
れている新機種は、油污れが多い飲
食店の床掃除にも提供でき、メンテ
ナンスの負担も軽減する。飲食店では
コロナ禍から客足が回復している
ものの深刻な人手不足となっており、
旺盛な清掃省人化ニーズに対応す
る。ロボット契約台数で、2023年12
月期に現状比約2倍の1000台を
目指す。

掃除ロボ 床用機種追加

レンタル契約 飲食店向け拡大



新たに追加するエコ除ロボット「DEEB
バックスジャパン（東OT X1 OMN
京都品川区）の床用掃I」は、従来固定され

ていたモップが回転式
になったことで汚れが
取りやすくなった。ス
テーション内にある水
タンクからモップへ自
動給水し、設定した時
間間隔でステーション
に戻ってくると、モッ
プの洗浄や水補給をし
て水拭きを再開する。
レンタル料金は月額1
万5000円（消費税
抜き）。

これまでモップの洗
浄や水補給は人手がか
かっていた。特に飲食
店ではコロナ禍で消毒
作業が増えたこともあ
り、床掃除をロボット
化してもメンテナンス

床用掃除ロボット「D
EEBBOT X1」OD
MNI（ディーボット
エックスワン オム
ニ）

作業が負担になってい
た。

リ・プロダクツは掃
除ロボットレンタルサ
ービス事業で、24年12
月期に売上高1億円の
目標を掲げる。現在、
ロボット契約台数の約
5割がオフィス向けだ
が、この半年で飲食店
からの需要が増加。チ
ーン展開する飲食店
などへ拡販し、現状の
1割から3割程度に引
き上げる方針。